

フランス語スキル(原典講読) 2018年度 秋学期 金曜日 2時限

担当教員：宮代康丈

### 科目概要

このクラスでは、フランス語の正確な読解力の向上を第一の目的に据えます。フランス語に慣れるために、一回の授業でたくさんのページを読み進めますが、それでも各種の単語や表現、構文については緻密な理解を求めます。また、そうして身につけた事項を、自分でフランス語の文章を書くときに、実際に応用して使えるようになれば、この授業の目的は完全に達成です。

### 主題と目標／授業の手法など

#### <時事問題を読む>

このクラスでは、フランス語の正確な読解力の向上を第一の目的に据えます。フランス語に慣れるために、一回の授業でたくさんのページを読み進めますが、それでも各種の単語や表現、構文については緻密な理解を求めます。また、そうして身につけた事項を、自分でフランス語の文章を書くときに、実際に応用して使えるようになれば、この授業の目的は完全に達成です。

今学期は、新聞や雑誌、ウェブサイトなどの記事を教材として取り上げ、今のフランス社会で議論されているテーマの理解を目指します。政治・経済・日常生活・国際関係など、さまざまな角度から社会の動きが捉えられるように、履修者の意見も取り入れながら記事を選びます。この授業に出席するためには、毎週、事前の予習が必須になります。その分、学期末には、語彙や表現の着実な向上を望めるでしょう。

### 教材・参考文献

初回の授業で担当教員がいくつかの記事のコピーを提示・配布します。また、履修者にも、自分が読んでみたいと思うテーマや記事を提案してもらい、その後の回で順次テキストとして取り入れていきます。

### 提出課題・試験・成績評価の方法など

出席 (20%)、予習・発表 (20%)、期末試験 (60%)